

2023年度 中京大学チャレンジ奨励金 最終報告書

2024年 2月 9日

学部・学年 国際学部 3年

氏名 鹿嶋 心真

1. プロジェクト名

日間賀島チャレンジプロジェクト

2. 活動期間

2023年 6月 1日 ~ 2024年 1月 24日

3. 主な活動場所

日間賀島、中京大学

4. 参加者 37名（「7.参加者名簿」に参加者氏名等を入力してください）

5. 予算・使用経費等（足りない場合は各自で列を足してください）

費目	品名・内容	予算金額	執行金額
例) 消耗品費	文房具、教科書、材料費	100,000円	85,000円
消耗品費	ボランティアTシャツ、ラッピング代など	253,700円	180,171円
印刷製本費	ポスター印刷費、ワークシート印刷費	48,900円	56,272円
旅費交通費	日間賀島までの交通費、大学までの交通費	158,120円	55,670円
支払報酬手数料	なし	398,000円	0
賃借料	コードベース名古屋賃借料	33,000円	48,400円
	合計	891720	340513

6. プロジェクトの活動報告

◆プロジェクトにおける活動内容と目標

●活動内容

- ・日間賀島での短期・長期ボランティア (8/1~8/31)
- ・日間賀島の魅力SNS発信 (8/11~9/8)
- ・美浜町子供祭りボランティア (8/27)
- ・活動報告プレゼンテーション大会 繫 (10/26)
- ・二部交流会 (12/16)
- ・夢コンテスト 継 (1/24)

●目標

「日間賀島地域創生活動を通して、日間賀島の人&中京大学生を輝く笑顔に」

- ①日間賀島の魅力を、人手不足を改善しながら、体験・発信
- ②中京大学生が主体的に考え行動することを学び、挑戦するきっかけを作る
- ③次世代への活動の継続とさらなる発展

◆中間報告時に抱えていた課題への対応結果

<中間報告時に抱えていた課題>

●プレゼン大会の集客

会場の清明ホールを満席にするために500名の集客を目指していた。しかし、人がなかなか集まらず、これでは「夏休みのボランティアやプレゼン大会に挑戦する中京大学生が、日間賀島の魅力を伝えるとともに他の中京大学生にも挑戦するきっかけを与える」という目的が達成されないと考えた。

集客がうまくいかない原因は二つあると考え、それぞれ解決を試みた。

①イベントの周知ができていない

- ・ポスターの作成→校内に看板設置、エレベーター張り出し
- ・興正寺で開催されていたマルシェにてビラ配布
- ・校内ビラ配布 (1, 2限のはじめ、昼、3, 4限後に実施)
- ・招待カードの作成 プレゼンターに3枚招待したい人に配布してもらう (14人×3枚)
- ・電子掲示板や食堂のモニターで動画配信
- ・校内放送 (放送部とのコラボ)
- ・名古屋市内の市民会館やギャラリー、区役所などを周り、イベント周知

②イベントのおもしろさにかける

- ・お楽しみ抽選会の実施 (景品は日間賀島のTシャツや中京大学のグッズなど)
- ・歌手や和楽部、美術部への参加依頼

<対応結果>

中間報告時より大幅に観客を増やすことができ、届けたい中京大学生に影響を与えることができた。また、当初は中京大学生をターゲットにして集客を行っていたが、他大学の学生や大人にも来ていただくことに繋がった。

具体的には、

- ・プレゼン大会に来てくれた中京大学生が次のイベントの二部交流会に興味を持ってくれ、中には運営メンバーになる学生もいた。
- ・興正寺でのビラ配りで出会った方が来てくださり、記事にしてくださった。

<https://beauty.hotpepper.jp/kr/slnH000612313/blog/bidA069957620.html>

このように、学内、学外に大きな感動を与え、挑戦する中京大学生が広がったきっかけとなった。

◆プロジェクトの目標達成状況（活動内容等を具体的に記入してください）

<達成状況>

自己評価による達成度：95%

●五感で感じる島ツアー

約300件の応募の中から選考を通して、合計31名の中京大学生と共に日間賀島でボランティア活動を行った。

①長期メンバー

現地店舗の業務（ホテル・カフェ・しらす屋・お土産屋・飲食店）でのボランティア活動を通して、島の人手不足の現状を知り、地域課題を自分事と捉え、メンバー全員が主体性を持って活動ができた。また、島ならではの文化や雰囲気、人の温かさを知ることができた。メンバーが主体的に行動できるよう島でやるイベントを考えてもらった。実際に島の子供たちと交流しながら遊ぶサンドアートフェスティバルを実行することができた。

②1dayチーム

1日で日間賀島の魅力を体感できるツアーを企画した。午前中に島を回りながらゴミ拾いをし、昼食は島の方々と交流をした。午後からは、ひまポートチームとSNSチームに分かれ、活動をした。ひまポートチームでは、乗船場で日間賀島観光協会のSNSの登録者を増やす活動を行った。SNSチームでは、事前学習した日間賀島ならではの魅力を実際に体感し、観光協会のSNSにショート動画を作成し、投稿させていただいた。

●美浜ふれあい祭り

日間賀島のボランティア活動を評価してもらい、知多半島の観光協会の方から声をかけていただき、美浜町主催の「美浜ふれあい祭り」の学生ボランティアとして運営に携わった。夏の活動を行った中京大学生10名で参加し、ブース（子供たちの輪投げやドリンク提供、竹を使ったアート、駐車場整備）の運営を行った。

私たち学生は、地域の魅力を知り発信し、次世代に伝えることの大切さを学んだ。主催者の畑さんから、「中京大学の学生は礼儀がしっかりしていて、周りに気遣いながら臨機応変に動けて素晴らしい」と閉会式に関係者全体の前でお褒めの言葉をいただき、来年のふれあい祭りへも参加してほしいとお声かけいただいた。

●活動報告 プレゼンテーション大会 繫（つなぐ）

日間賀島の魅力を沢山の方々に知ってもらうことを目的に、「プレゼンテーション大会 繫（つなぐ）」を開催した。

夏の五感で感じる島ツアーで体感した島の魅力や活動内容、学んだことをグループごとに発表（島を体感し尽くす周り方、島の歴史、長期ボランティア活動で触れた島の魅力や経験など）し、「学生が主体性を持ち、地域問題を自分事に捉えてもらう」という目標を実現できた。

また、学校内外で挑戦・活動している中京大学生をゲストとして招待し、活動の紹介や実演してもらう時間を取ることで、自分の挑戦してみたいことについて考えるきっかけ作りを行った。イベント後、観客の方々からは「自分の人生に希望を持つことができた」「やりたいことを言い出せなかったけど、挑戦する方の姿を見て勇気をもらった」など沢山のコメントをいただいた。

（ゲスト出演）non-fat 清水さん、和楽部部長 竹内さん、ボーイスカウト 西野さん

●二部交流会

「活動報告会プレゼンテーション大会 繋（つなぐ）」では、一方通行の発信だったため、観客と交流できるイベントを企画した。イベント内では、参加者と運営メンバーを混ぜたチームを複数作り、①お互いを知るアクティビティ②自分のなりたい姿の設定と行動目標③フリー交流会を実施した。

イベント後、運営メンバーからは「圧倒的な自信がついた」などの声をもらい、観客からは「素晴らしい会を開いてくれてありがとう」「挑戦する機会をくれてありがとう」などの声をいただいた。実際にプロジェクトに興味を持ってくれ、新たに3名のメンバーが加入することになった。

●夢コンテスト 継（つなぐ）

今年の活動を来年に活かしていくために、また中京大学生の挑戦するきっかけ作りをするために、これまで関わったメンバーを集め、自分の夢や目標を語る「夢コンテスト 継（つなぐ）」を開催した。

メンバーを3つのゼミに分け、①自己理解ワーク②壁打ちや深掘り会を行い、メンバー全員が夢や目標を掲げることができるように助け合った。当日は大学からプロのライターの方やお世話になった方々、観客を招待し、ゼミごとの出し物（滑舌トーナメント戦、ダンス企画、中京大学のクイズ）を通して楽しんでいただいた後、メンバー全員が夢を宣言することができた。活動の様子や内容を取材してもらい、中京大学ホームページのトップニュースへ掲載していただき、来ることの出来なかった方にも届けることができた。

◆改善点、やり残したこと

夏の五感で感じる島ツアーに関してやり残したことがあった。具体的には、沢山の中京大学生が興味を持ち、イベントへ応募してくれた中で、限られた学生のみにはしか体験する機会を提供できなかったことである。

原因として、運営メンバーの規模が挙げられる。当時3名で周知や活動内容の決定、日間賀島の方へのアポイントなど全ての業務を行っており、責任を持って抱えることができる参加者は31名が限界だった。

夏の活動の前に日間賀島の魅力を知ってもらう機会を大学内で行うことで、運営体制を安定させてからボランティア活動を行えるようにできれば、より多くの参加者を受け入れられたと考える。

◆今回のプロジェクトを実施したことにより、どのような気づきを得たか

このプロジェクトを通して「人は変わる」という気付きを得た。

プロジェクト代表、鹿嶋心真は1人で全てを抱え込んでいた人から、仲間を信じ、誰かのために自分以上の力を発揮できる人へ。副代表、榊原優樹はより精度の高いフィードバックができる人へ。江崎円香は目の前のことをひたすらこなすだけの人から、ゴールを見て取り組める人へ。井上陽菜は責任感ばかりで動いていた人から、イベントを心から楽しみ前向きに成長していける人へ。

他にも、このプロジェクトに関わって、「変わることができた」という人ばかりである。

例えば、自分のすべきことがわからない状態から、チャレンジすることの楽しさを味わい、色々なことに挑戦して沢山学んでいきたいと思うようになった人。やるべきことを自力でこなすことが多かった人から、他人からのフィードバックをもらうことの大切さを知った人。目標達成するために、仲間と考えるうちに、なりたい自分を見つけた人。仲間を頼る大切さを知った人。1つ1つのイベントが、誰かの変化に深く関わっていた。

このプロジェクトの目標の1つである「**中京大学生に革命を**」が達成できたことが、「人は変わる」という気付きから大きく実感することができた。

◆今後チャレンジしていきたいこと

(例えば、成果の活用・利用について、次回のプロジェクト活動に向けての抱負、卒業してからの展望等、自由に記入してください)

私たち日間賀島チャレンジプロジェクトは、今回のプロジェクトを通して改めて日間賀島の魅力を認識し、日間賀島が大好きだからこそ、自分たちにできることを行っていきたいと考えている。

現地での活動を行っていくのはもちろん、中京大学生へ向けて、様々なことに挑戦できる環境作りも継続していきたい。活動を通して、沢山の中京大学生が、チャレンジしたいのに一歩踏み出せない状態にあると知った。やりたいことがあるのに勇気が持てずに4年生になってしまったと言う声を沢山聞いた。そのため、日間賀島での活動を通して、中京大学生が自分のやりたいことを形にし、挑戦できる環境やイベント作りを今後も行っていきたい。

今回のプロジェクトで得た知識や学びは全て、これから実践していきたいことに生きる、貴重な財産になる。今回のプロジェクトで行ったイベントは、まだまだ改善の余地があり、新たな企画につなげていくこともできる。団体としての活動はこれからも続いていくため、プロジェクト企画・運営で得た経験をもとに、今後も主体性を発揮しながら「中京大学に革命を」を掲げて、活動に取り組んでいきたい。また、今回お世話になった日間賀島の方々や美浜町の方、大学の関係者の方々との関係を持ち続け、後輩たちと共に交流を続けていきたいと考えている。

◆実施結果（成果）

※必要に応じて写真・現物添付可。枠欄が足りなければ、追加してご記入ください。

【日間賀島での長期・短期ボランティア】

①日間賀島ボランティア長期メンバー説明会

→メンバー1人1人が責任を持って主体的に活動できるようにそれぞれ目標を立てたり、ボランティアでの持ち込み企画を考えることができた。



②日間賀島ボランティア短期メンバー説明会

→自己を振り返り、ボランティアで何をするのかを考えることができた。



自分×日間賀島を考えるワーク

04

自分×日間賀島

自分の強み・やりたいこと・好きな事は？

・英語
・行動力
・新しい環境に適応できる
・発声力

日間賀島の魅力を伝えるために具体的に
どんなことをしたいかを書いてみよう。
自分たちらしさや強み、好きなことを意識して
みんなSNS発信をしていきたいかを考えてみよう。

・海外・観光客へ 日間賀島 情報を発信したい
・Instagram 発信に英語訳を付ける
・情報発信の技術
・島のよさをコミュニケーション

③日間賀島ボランティアポスター

→学校中に掲載することで約300名ほどの応募があった。



中京大学
チャレンジ奨励金
プロジェクト

この夏、 日間賀島がアツい！

バカンスしながら、ボランティアしよう！



交通費・宿泊費・食費など全て無料！

〈概要〉

- | | |
|--------------|------------|
| ■開催日時 | ■活動内容 |
| ・8月中（期間は相談可） | ・島での観光業体験 |
| ■開催地 | ・SNSでの周知活動 |
| ・愛知県日間賀島 | ・活動報告会 |
| ■募集人数 | ・現地観光 |
| ・20名 | など |

〈説明会〉

zoomにて開催！

- ① 7/6 17時～17時半
- ② 7/11 17時～17時半

※どちらにも都合がつかない場合は、個別対応の予定（要相談）



日間賀島
チャレンジプロジェクト
〈これまでの活動の様子見れます！〉



●申し込みは
こちらから！



④日間賀島ボランティア短期メンバーの様子

→島の人と協力しながら海周辺のごみを集めたことで海岸がきれいになり、より魅力あふれる島になった。



⑤日間賀島ボランティア長期メンバーの様子

→カフェやお土産屋さんなどでボランティアすることによって人手不足を補うことができた。



⑥サンドアートイベント

→長期メンバーによる持ち込み企画を実現することができ、メンバーの主体性が養われると同時に島の子供たちと交流することができた

→この企画してくれた井上さんは以降、イベントの運営メンバーになった



⑨SNS情報発信

→短期メンバーによるSNSの発信によって約400名から約738名にフォロワーが増えより多くの人に日間賀島の魅力を伝えることができた。

weare_jets ▾ ⊕ ≡



36 投稿 **738** フォロワー **676** フォロー中

JETs | 学生生活に“非日常”を届けるコミュニティ

「大学生が地域を盛り上げる」
 ▶ 地域創生＝学生自ら現地の魅力を肌で感じ SNS で発信し、地域をアピール！
 ▶ 人手不足解消＝若者の力で、人手不足を解消！

★ 興味ある学生、困っている地域を募集中！
 →DMへ📩

www.tiktok.com/@wearejets

プロフェッショナルダッシュボード
過去30日間に144件のアカウントにリーチしました。

プロフィールを編集 プロフィールをシェア

🏆 第1回いいね... 👥 メンバー 👤 宣伝してくれ.. ⭐


weare_jets ▾ ⊕ ≡

📖 🎥 📷



weare_jets ▾ ⊕ ≡

📖 🎥 📷



日間賀島
Hinaka Island

長期メンバー紹介 Part 1

長期メンバー紹介 Part 2

ども、JETs大学生です

日間賀島観光協会のSNSでの発信も行い、
約2,600名だったフォロワーが3,000名に
達し、魅力を多くの人に伝えることができた。

← himakajima



411
投稿

3,022
フォロワー

69
フォロー中

日間賀島観光協会

himakajima

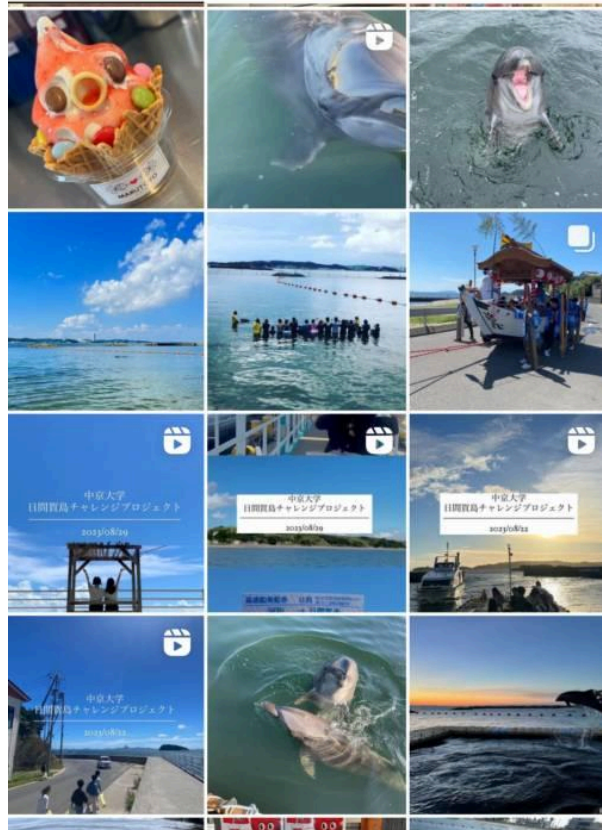
🐙多幸(タコ)の島 🐙福(ふぐ)の島

「日間賀島公式アカウント」

日間賀島の最... 続きを読む

www.himaka.net/

4703504 Chita-gun, Aichi, Japan 愛知県知多郡南知多町日間賀島西浜



【プレゼンテーション大会 Festival繫】



①繫ポスター

→多くの種類のポスターを作成し、いろんな人に刺さるものを作成することができた

日間賀島
チャレンジ
プロジェクト

イベントに参加して
日間賀島ツアープログラム
参加券をゲットしよう!

旅せよ
体感せよ
刺激を受けよ

日時 10/26 (木) 16:30開場
16:55開始 19:00閉会

会場 清明ホール

内容 日間賀島プレゼン大会、抽選大会

ゲスト 和学部、のんぷあっと
ボイスカウトとして世界で活躍 西野ちなせ

参加申し込みは
公式アカウントから→

Instagramはこちら→

LINE

@WEARE_JETS

TUNAGU
PRESENTATION COMPETITION

何するの??

観光、暮らし、
文化などなど!

夏のボランティアに参加した学生による **プレゼン大会!**
日間賀島ボランティアチーム 4チーム×10分
ボイスカウトとして世界で活躍、西野ちなせの特別プレゼン

日間賀島、中京グッズが当たる **抽選会!**

日間賀島
参加ツアーなど

ゲストによるパフォーマンス!
和楽部部長による琴の演奏、non-fatのNazuki出演

ぜひ、地域創生に興味がある方、何かに挑戦したい方、学生らしいことをしたい方...
により、この文章を読んでくれた「あなた」に参加していただきたいです。

②大学内ポスター掲示

→大学のあらゆる場所にポスター貼ったことでイベントの告知とともに日間賀島の存在を多くの人に広めることができた。



③学内ビラ配りで配ったもの

→ポスターだけではなく1人1人にメッセージを伝えたいと思いビラを作成した結果、より多くの人にプレゼン大会の想いを知ってもらいイベント参加につながった。

明日、今日と違う
自分であるように
From HIMAKA

私たち日間賀島チャレンジプロジェクトは、
中京大学から支援を受けている、地域活性化を目指す団体です。
今年の夏休みには、中京大学生を集め、愛知県の日間賀島でボランティアをしました。

今回のイベントは夏のボランティアに参加してくれた学生によるプレゼン大会です。
日間賀島の観光、暮らし、文化、などなど、日間賀島に関するテーマで、プレゼン大会と
言っていますが、堅苦しいものではありません！
当日は抽選会も行います。日間賀島のツアープログラムが当たります！
プレゼンテーションの間にはゲストによるパフォーマンスもありますのでお楽しみに！

ぜひ、地域創生に興味がある方、何かに挑戦したい方、学生らしいことをしたい方、、、
なにより、このチャンスを受け取ってくださった「あなた」に参加していただきたいです。

開催日時 10/26 (木)
16:30開場 16:55開始 (途中入退室可能！)
19:00閉会

会場 清明ホール

内容 日間賀島プレゼン大会
抽選大会
(日間賀島ツアー参加券が当たる)

ゲスト 和学部、のんぷあっと
ボーイスカウトとして世界で活躍 西野ちなせ

イベントの企画・運営
@weare_jets
まずは公式LINEの登録をお願いします！→

私たち日間賀島チャレンジプロジェクトは、
中京大学から支援を受けている、地域活性化を目指す団体です。
今年の夏休みには、中京大学生を集め、愛知県の日間賀島でボランティアをしました。

今回のイベントは夏のボランティアに参加してくれた学生によるプレゼン大会です。
日間賀島の観光、暮らし、文化、などなど、日間賀島に関するテーマで、
プレゼン大会と言っていますが、堅苦しいものではありません。
当日は抽選会も行います。日間賀島のツアープログラムが当たります！
プレゼンテーションの間にはゲストによるパフォーマンスもありますのでお楽しみに、
ぜひ、地域創生に興味がある方、何かに挑戦したい方、学生らしいことをしたい方、、、
なにより、このチャンスを受け取ってくださった「あなた」に参加していただきたいです。

#もっと近くに目標を

開催日時 10/26 (木) 16:55-19:00
16:30開場

会場 清明ホール

内容 日間賀島プレゼン大会
抽選大会(日間賀島ツアー券が当たる！)
ゲスト→和学部、のんぷあっと
ボーイスカウトとして世界で活躍 西野ちなせ

日間賀島プレゼン大会

まずは公式LINEの登録をお願いします！→ @WEARE_JETS

④興正寺でのピラ配り

→中京大学生だけではなく、地域の方にも興味を持ってもらい参加してもらうことにつながった。

大学生の挑戦

10月26日(木) 16:55~ 参加無料
中京大学 清明ホール

全ての世代に伝えたい

笑いあり 涙あり

切りの取り線

<申込方法>
点線で切り取り
BOXにお入れください。



○プレゼンテーション大会 日間賀島×挑戦

夏休みに日間賀島に行ったメンバーによるプレゼンテーション。
「日間賀島の魅力」を伝えるとともに「挑戦とは何か」を語ります。

○ゲストパフォーマンス

和楽部の部長による 琴演奏

non-fatのNazukiによる 歌披露

ボーイスカウトとして世界で活躍 トークショー

○抽選会

- 一等 日間賀島ツアー参加チケット
- 二等 日間賀島オリジナルTシャツ などなど

切りの取り線

<申込方法>
点線で切り取り
BOXにお入れください。



⑤プレゼンテーション大会 Festival 繋当日の様子

→全員が主体的に動きイベントを心の底から楽しみながら参加でき、全員の輝く笑顔を見ることができた。

→多くの人に挑戦するきっかけを与えることができた。

→プロカメラマンを目指す中京大学広報の山内溪太さんを招き、プレゼン大会の様子を撮影していただいた。







【繫二部交流会】

①ポスター

→日間賀島の周知とともにイベントの告知ができた

Festival 繫
主催：中京大学

**私が、僕が主人公
自分の未来ツリー
を作ろう**

12月16日（土曜） 13:00~16:40
中京大学名古屋キャンパス 0701にて

Step1 Be Friends
クリスマスパーティー
で交流を深めよう！

Step2 Set Your Goals
未来ツリーを作成し
夢へ向かって行動する
準備をし終わろう！

Step3 Connect
それぞれのエキスパートがいます！
なんでも相談できる会を開きます。

- ・ 就活（自己分析）
- ・ 旅（バックパック）
- ・ 勉強（英語、資格）
- ・ 日間賀島、ボランティア
- ・ 団体運営（リーダー、部長）

PROGRAM

13:00~ 開会あいさつ・イベント説明
13:30~ Step1 Be Friends
15:00~ Step2 Set Your Goals
16:15~ 閉会
16:40~ Step3 Connect

参加無料

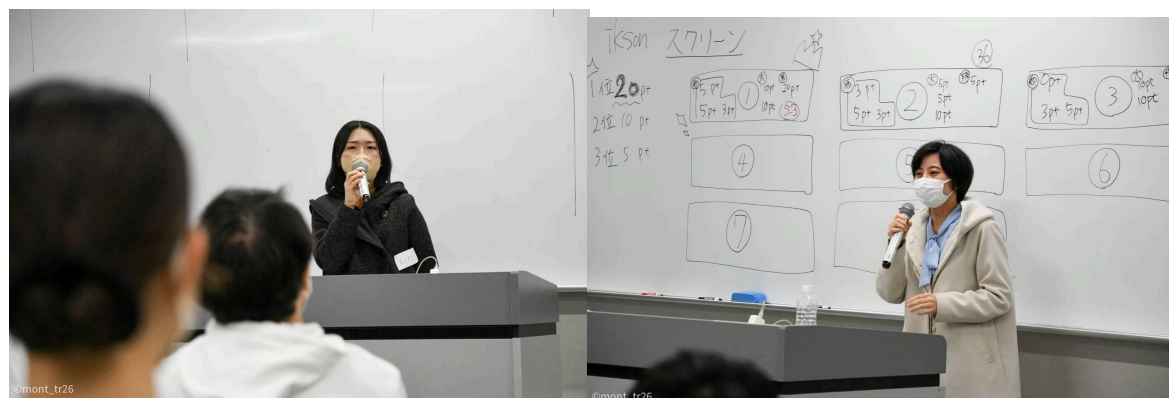
自分を愛りたい、目標を持ちたい、そんな方には是非来てもらいたいです！

申込みは公式ライン（左）
からお願いします！

LINE QR CODE
@WEARE_JETS QR CODE

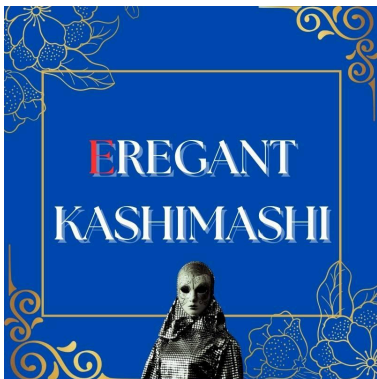
②繫二部交流会当日の様子

→クリスマス要素も入れることで楽しみながら自分の目標を立てたり、新しい仲間と交流ができた。





【夢コンテスト継】



①夢コンテスト継 チームロゴ↑

→ゼミでの仲間意識を築くことができた。

→それぞれのゼミのコンセプトを意識することができた。

②夢コンテスト継 活動の様子↓

→仲間からの壁打ちを通して自己理解することができた。（自分の好きなこと、得意なこと、価値観など）

→仲間の夢を応援したいと思える関係性をきずくことができた。



③夢コンテスト継ポスター

→日間賀島チャレンジプロジェクトの最後のイベントの告知を行えた。

柳原 優樹 江崎 円香 鹿嶋 心真 井上 陽菜
 小杉 健斗 音羽 永遠 TUNAGU PRESENTATION COMPETITION 小坂 晴加
 谷高 彩音 竹中 秀一郎 日比野 永遠 金田 蒼平
 私の夢
 宣言します
 1月24日(水)
 覚王山LDKにて
 菅井 晴也
 チャレンジ奨励金 日間賀島チャレンジプロジェクト

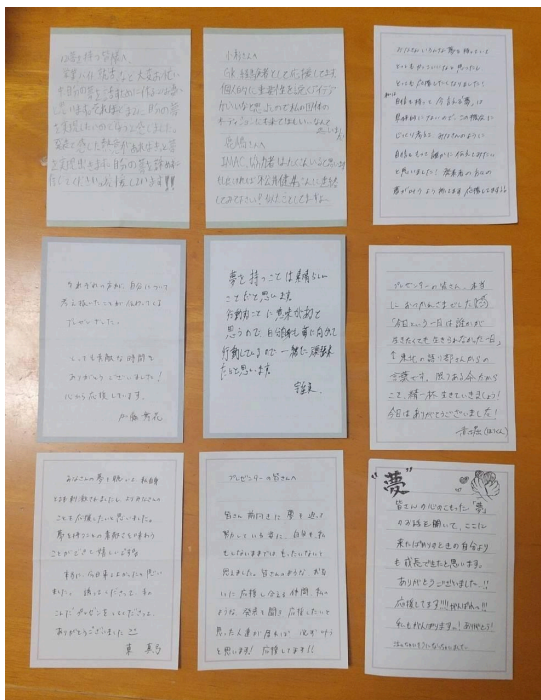
④夢コンテストの当日の様子

→自分の夢を大勢の前で宣言
することができ自信をもつ
ことができた。



⑤招待客からのメッセージ

→招待客から寒波の中、来て良かったと言ってくれるほど満足度の高いイベントを開催することができた。



7. 参加者名簿（足りない場合は各自で列を足してください）

招待客の名前を除く

番号	学籍番号	学年	氏名	備考
1		3	鹿嶋心真	
2		3	榊原優樹	
3		3	江崎円香	
4		3	井上陽菜	
5		2	東 真弓	
6		3	熊澤翔大	
7		1	桑島瞳	
8		2	梶川博司	
9		2	村井佑崇	
10		4	金田蒼平	
11		3	西野ちなせ	
12		3	谷高彩音	
13		3	音羽永遠	
14		3	永森遥	
15		4	小阪晴加	
16		2	青島隼平	
17		2	竹中秀一郎	
18		3	伊藤野乃華	
19		2	山田海音	
20		3	小杉健斗	
21		2	加藤舞花	
22		1	大竹ちひろ	
23		1	高階結月	
24		1	滝川梨七	
25		3	川瀬愛佳	
26		4	芝崎祐真	
27		4	栗原萌花	
28		2	伊藤愛斗	
29		3	津乗柊馬	
30		3	清水優衣	
31		2	木村虹輝	
32		3	高橋楓	
33		4	横井章宏	

3 4		1	櫻井葵	
3 5		2	得田凌吾	
3 6		3	前田大翔	
3 7		3	手嶋美月	